

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 1 年 10 月 3 日 (2019.10.3)

【公開番号】特開 2019-136265 (P2019-136265A)  
 【公開日】令和 1 年 8 月 22 日 (2019.8.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-034  
 【出願番号】特願 2018-21533 (P2018-21533)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 2 日 (2019.8.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

可変表示を実行可能な遊技機であって、

可変表示に対応した情報の表示制御を実行する表示制御手段と、

遊技者にとって有利な有利状態に制御されるかを報知する報知演出を実行可能な報知演出実行手段と、を備え、

前記表示制御手段は、第 1 情報表示領域において、可変表示に対応した第 1 情報の表示制御を実行可能であると共に、前記第 1 情報表示領域とは異なる第 2 情報表示領域において、第 1 情報に対応した可変表示と共通の可変表示に対応した第 2 情報の表示制御を実行可能であり、

第 1 情報の態様が変化したときに、前記第 1 情報表示領域とは異なる表示領域における予告演出の少なくとも一部を実行しない

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

手段 L 1 の遊技機は、

可変表示（特別図柄の変動表示、飾り図柄の変動表示）を実行可能な遊技機（パチンコ遊技機 1）であって、

可変表示に対応した情報（第 1 保留表示 3 0 T M 0 0 1、第 2 保留表示 3 0 T M 0 0 2、アクティブ表示 3 0 T M 0 0 3、副保留表示 3 0 T M 0 0 4、副アクティブ表示 3 0 T M 0 0 5）の表示制御を実行する表示制御手段（演出制御用 C P U 1 2 0）と、

遊技者にとって有利な有利状態（大当り遊技状態）に制御されるか否かを報知する報知演出（リーチ演出）を実行可能な報知演出実行手段（演出制御用 C P U 1 2 0）と、を備え、

前記表示制御手段は、第 1 情報表示領域（第 1 保留表示領域 3 0 T M 1 0 1、アクティブ表示領域 3 0 T M 1 0 3）において、可変表示に対応した第 1 情報（第 1 保留表示 3 0

TM001、アクティブ表示30TM003)の表示制御を実行可能であると共に、前記第1情報表示領域とは異なる第2情報表示領域(副保留表示領域30TM104、副アクティブ表示領域30TM105)において、第1情報に対応した可変表示と共通の可変表示に対応した第2情報(副保留表示30TM004、副アクティブ表示30TM005)の表示制御を実行可能であり、

第1情報の態様が変化したときに、前記第1情報表示領域とは異なる表示領域における予告演出の少なくとも一部を実行しない(図11-11に示すように、第1保留表示30TM001の態様が変化したときには、副保留表示領域30TM104に副保留表示30TM004が表示されず副アクティブ表示領域30TM105に副アクティブ表示30TM005が表示されない)

ことを特徴とする。

このような構成によれば、共通の可変表示に対応した情報として、第1情報及び第2情報という複数種類の情報を表示可能な遊技機において、演出の複雑化を抑制し、興趣を向上させることができる。